

專門學校ノ修業年限ハ當分ノ内夫々六月以内之ヲ短縮スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ大學豫科ノ修業年限ヲ短縮シタル場合ニ於テハ大學令第十三條第二項及第三項中修業年限三年又ハ修業年限二年トアルハ夫々前項ノ規定ニ依リ短縮シタル修業年限ヲ謂フモノトス
前二項中大學令、高等學校令、專門學校令又ハ實業學校令トアルハ夫々朝鮮教育令及臺灣教育令ニ於テ依ル場合ヲ含ムモノトス

南方人文研究所官制の公布

南方人文研究所官制は昭和十八年三月十五日付官報を以て左の如く公布せられた。

南方人文研究所官制 (昭和十八年三月十五日勅令第百二十四號)

- 第一條 臺北帝國大學ニ南方人文研究所ヲ附置ス
- 第二條 南方人文研究所ハ南方諸地域ニ於ケル政治、經濟及文化ニ關スル研究ヲ掌ル
- 第三條 南方人文研究所ニ左ノ職員ヲ置ク
所長
所員
助手
書記
- 第四條 所長ハ臺北帝國大學教授ノ中ヨリ臺灣總督之ヲ補ス
所長ハ臺北帝國大學總長ノ監督ノ下ニ於テ南方人文研究所ノ事務ヲ掌理ス
- 第五條 所員ハ臺北帝國大學ノ教授及助教ノ中ヨリ臺灣總督之ヲ補ス

所員ハ所長ノ監督ノ下ニ於テ研究ヲ掌ル

第六條 助手ハ上司ノ指揮ヲ承ケ研究ニ従事ス
第七條 書記ハ上司ノ指揮ヲ承ケ事務ニ従事ス
第八條 臺北帝國大學教授ニシテ所長又ハ所員ニ補セラレタルモノニハ講座ヲ擔任セシメザルコトヲ得
前項ノ規定ニ依リ講座ヲ擔任セザル教授及所員ニ補セラレ専ラ事務ニ従事スル助教ノ通ジテ四人トシ
臺北帝國大學ノ定員外トス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

南方資源科學研究所官制の公布

南方資源科學研究所官制は昭和十八年三月十五日付官報を以て左の如く公布せられた。

南方資源科學研究所官制 (昭和十八年三月十五日勅令第百二十五號)

- 第一條 臺北帝國大學ニ南方資源科學研究所ヲ附置ス
- 第二條 南方資源科學研究所ハ南方諸地域ニ於ケル天然資源ニ關スル科學上ノ調査研究ヲ掌ル
- 第三條 南方資源科學研究所ニ左ノ職員ヲ置ク
所長
所員
助手
書記
技手
- 第四條 所長ハ臺北帝國大學教授ノ中ヨリ臺灣總督之ヲ補ス

所長ハ臺北帝國大學總長ノ監督ノ下ニ於テ南方資源科學研究所ノ事務ヲ掌理ス

第五條 所員ハ臺北帝國大學ノ教授及助教ノ中ヨリ臺灣總督之ヲ補ス
所員ハ所長ノ監督ノ下ニ於テ研究ヲ掌ル

第六條 助手ハ上司ノ指揮ヲ承ケ研究ニ従事ス
第七條 書記ハ上司ノ指揮ヲ承ケ事務ニ従事ス
第八條 技手ハ上司ノ指揮ヲ承ケ技術ニ従事ス
第九條 臺北帝國大學教授ニシテ所長又ハ所員ニ補セラレタルモノニハ講座ヲ擔任セシメザルコトヲ得
前項ノ規定ニ依リ講座ヲ擔任セザル教授及所員ニ補セラレ専ラ事務ニ従事スル助教ノ通ジテ四人トシ
臺北帝國大學ノ定員外トス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

農林省の農林水産業調査規則に依る昭和十六年八月一日現在基本調査結果の發表

戦時下農林統計の使命の愈々重大性を累加せる事情に即應し、農林省に於いては昭和十五年を以つて農會法による舊來の農事統計を廢止し、昭和十六年より毎年八月一日及び二月一日の二回に亙り昭和十五年末公布の農林水産業調査規則による基本調査(夏期調査及び冬期調査)を實施することとなつたが、その第一回調査たる昭和十六年八月一日現在の基本調査結果中特